

SYNC I/O

Robust, Versatile Synchronization Device for Pro Tools

M | **W**
Mac OS | Windows

FEATURES

- 次世代の高品位ロー・ジッター・クロック・デザイン
- タイムコード及びバイフェイズシグナルに対するニア・サンプル精度ロック
- ワードクロック I/O は、最高 192 kHz 対応
- 全ての主要な業界標準クロック・ソース及びタイムコード・フォーマットをサポート
- フィルム/ビデオ制作のための業界標準プルアップ/プルダウン・レートをサポート
- MachineControl オプションをマスターまたはリモート・スレーブ・モードで使用時に2基の9-pinポートでデュアル・デバイス・コントロール

新しい Pro Tools®|HD システムは、音楽、フィルム、ブロードキャスト、ニューメディア業界に従事するプロフェッショナルに、高品位オーディオ・プロダクションの包括的ソリューションを提供します。このシステム向けには新しい周辺機器が用意されていますが、主要な業界標準クロック・ソース&タイム・コード・フォーマットを全てサポートする最新の多目的同期デバイスが、この SYNC I/O™ です。

ハイ・サンプルレートに対応し最高レベルの精度を持つ Pro Tools|HD に対応すべく、SYNC I/O では、タイムコードまたはバイフェイズ/タコ信号に対するニア・サンプル精度ロックを誇り、192kHz 対応の高精度/ロー・ジッター・ワードクロックを装備しています。

またフィルムやビデオ用途向けの業界標準プルダウン/プルアップ・レートにも対応し、Digidesign® MachineControl™ オプション用に2つの9ピン端子も搭載しています。さらに、AES/EBU クロック I/O、ビデオ・リファレンス・イン/スルー、ビデオ・プログラム I/O 等も備えた SYNC I/O は、Pro Tools|HD をコマーシャル・ミュージックやポストプロダクション・スタジオ等で使用する際の最も確実に高品位なソリューションとなるでしょう。

高精度シンクロナイゼーション

SYNC I/O は、最大 192kHz までのサンプルレートに対応しニア・サンプル精度での同期を維持しながらも、非常に素早いロックアップ・タイムを実現しています。新たに採用されたロー・ジッター・クロックは、自走する SMPTE タイムコードからワードクロックをジェネレートするのように、バリが生じている外部同期ソ

ースにロックする場合でもオーディオ・クオリティを最高のレベルに保ちます。

究極の万能シンクロナイズ機器である SYNC I/O は、全ての主要な業界標準のクロック・ソース及びタイムコード・フォーマットをサポートします。クロック・ソースは、ビデオ・リファレンス (ブラックバースト)、ビデオ信号、LTC リゾルブ、AES、ワード、バイフェイズ・インターナルに、また対応タイムコード・フォーマットは、LTC、VITC、バイフェイズ及び MTC アウトに対応しています。

クリア・ディスプレイ

SYNC I/O のフロント・パネルには、大きくて明るく読みやすい7セグメント・タイムコード表示がなされ、リーダー/ジェネレーター機能に素早く簡単にアクセスする為の、ソースやステイタス・ライトも装備されています。

マシンコントロール専用端子

SYNC I/O は、Digidesign の MachineControl オプション用に、2基の専用9ピン端子を備えている為、その際のシステム・セットアップが劇的に簡単になります。9ピン機器を、このマシンコントロール端子の一つに接続 (ポート選択は Pro Tools ソフトウェア上から可能) するだけで、準備が整うのです。SYNC I/O を使用すれば、ほとんどの場合に追加のアダプター等を揃える必要はありません。*

バイフェイズ/タコのタイムコード変換

SYNC I/O は、バイフェイズ及びタコ・パルスを様々な出力フォーマットに直接変換可能ですので、マグ・マシンやフラットベッド・エディターからタイムコード/クロックをジェネレートすることもできます。それらの信号に対する基準ロック・ポイントは、フロント・パネルか SYNC I/O Setup アプリケーションから行えます。



SYNC I/O

Robust, Versatile Synchronization Device for Pro Tools

ローカル及びリモート・モード

SYNC I/O は、ローカルまたはリモート・モードでオペレートできます。ローカル・モードでは、クロック・リファレンスやタイムコード・リード/ジェネレート等の全てのパラメータをフロント・パネルから実行できるようになります。またリモート・モードでは、Pro ToolsまたはSYNC I/O Setupアプリケーション経由での操作が可能です。

タイムコード/クロック・ジェネレート

SYNC I/O は、対応クロックやポジショナル・リファレンス・フォーマットにロックしている間も、同時にLTC, VITC, MTC, スーパークロック, ワードクロック及びAES Nullクロックをジェネレートします。

ウィンドウ・バーン

SYNC I/O は、ビデオ入出力端子経由でビデオ信号に対してタイムコード・ウィンドウ・バーンを表示可能です。そのウィンドウの位置等は、Pro ToolsまたはSYNC Setupアプリケーション上からコントロールできます。

AVoption & AVoption|XLに理想的

AVoption**または AVoption|XLをPro Toolsで使用する場合、SYNC I/O は、Pro Tools内でAvid映像を再生/キャプチャーする際、Pro Tools

をエッジ・フレームに適合したビデオ・リファレンスにリゾルブさせることが可能となり、より精度の高い同期環境が実現できます。SYNC I/O とAVoptionまたはAVoption|XLの組み合わせは、フル・デジタルで柔軟性に富んだ比類なき作業環境を実現するでしょう。

簡単な設定

SYNC I/O のパラメータ操作は、Pro Toolsソフトウェア内で行われる為、アプリケーションを離れる必要がありません。さらに、SYNC I/O の自動設定機能により、全ての設定はセッション内に取められ、簡単にリコールすることができます。またPro Tools|HD対応の最新Pro Toolsソフトウェアには、自動検知機能が備わっていますので、SYNC I/O のインストール、システム再設定等が、より簡単に行えます。**

システム必要環境

Digidesignの推奨するPro Tools TDMシステム

Digidesign製品の最新情報とシステム必要環境は www.digidesign.com で御確認ください。

* リモート・デッキ・エミュレーションにはシリアル・アダプターが必要

** AVoptionはMac OS X非互換



©11/03.Avid, AVoption, AVoption|XL, Digidesign, MachineControl, Pro Tools及び SYNC I/O は Avid Technology, Inc. 及びそのディビジョンの登録商標です。Mac OS は Apple Computer, Inc. の登録商標です。Windows は Microsoft Corp. の登録商標です。その他の製品名等は、各社の登録商標です。表記されている全ての機能、仕様及び外観等は予告なく変更される場合があります。

デジデザイン
アビッドテクノロジー株式会社

〒107-0052
東京都港区赤坂2-11-7
ATT 新館ビル4F

Tel 03.3505.7963
Fax 03.3505.3417
Email infojp@digidesign.com

www.digidesign.com
www.avid.co.jp

A division of **Avid**